

## 7. 病院群の構成等

様式A-10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）川崎市立川崎病院（神奈川県）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
神奈川県	川崎南部	(病院施設番号:030271)		神奈川県	川崎南部		川崎市立井田病院 (病院施設番号:030274)		北海道	根室		町立中標津病院 (病院施設番号:034850)		川崎市立川崎病院初期臨床研究プログラム	10
							(病院施設番号: )		神奈川県	川崎南部		中村クリニック泌尿器科 (病院施設番号:147557)			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			
							(病院施設番号: )					(病院施設番号: )			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

町立中標津病院（一般病床180床、療養病床19床）のある北海道中標津町は、平成4年7月9日に川崎市と友好都市を締結しており、北海道の東部に位置する酪農の町です。人口規模（川崎市は約154万2千人、中標津町は約2万3千人）や産業構造が川崎市と大きく異なり、都市部の大規模病院には見られない地域医療の実践地・研修先に相応しい地と考えられます。川崎市近隣は、二次医療圏の全域が典型的な都市部であるため、同一の二次医療圏を超えた根室医療圏にある200床未満の町立中標津病院を協力施設として選定させていただきました。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。